

出生届

令和〇年〇月〇日届出

東京都小金井市長殿

受理	令和	年	月	日			
第					号		
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知	

(1) 子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	こがねい 氏 太郎 名	父母との続柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子
(2) 生まれたとき	令和〇年〇月〇日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	3時00分
(3) 生まれたところ	東京都 小金井市 桜町 1丁目 2番地〇号		
(4) 住所 (住民登録をするところ)	東京都 小金井市 本町 6丁目 6番 3号	世帯主の氏名 小金井 一郎	世帯主との続柄 子
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 小金井 一郎 平成〇年〇月〇日 (満30歳)	母 小金井 花子 平成〇年〇月〇日 (満30歳)	
(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書ってください)	東京都 小金井市 本町 6丁目 6番地		
(7) 同居を始めたとき	令和〇年〇月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたとときのうち早いほうを書ってください)		
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年...年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)		
(9) 父母の職業	父の職業	母の職業	
その他	子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。		
届出	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長		
住所	東京都 小金井市 本町 6丁目 6番 3号		
本籍	東京都小金井市本町6丁目6番地	筆頭者の氏名	小金井 一郎
署名 (※押印は任意)	小金井 一郎	印	平成〇年〇月〇日 生

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに○のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

※出生届の手続きについて、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。

出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくれず、不利益を被るおそれがあります。

詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 [Q無戸籍 法務省](#)

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和〇年〇月〇日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 3時00分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1 病院 <input type="checkbox"/> 2 診療所 <input type="checkbox"/> 3 助産所 <input type="checkbox"/> 4 自宅 <input type="checkbox"/> 5 その他
	出生したところ(出生したところの種別1~3) 施設の名称	東京都小金井市桜町1丁目2番地〇号 〇〇〇〇病院
(11) 体重及び身長	体重 3210 グラム	身長 48 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	<input checked="" type="checkbox"/> 1 単胎 <input type="checkbox"/> 2 多胎 (子中第 子)	
(13) 母の氏名	小金井 花子	妊娠週数 満39週 2日
(14) この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 1 人	死産児(妊娠満22週以後) 0 胎
(15) 医師 助産師 その他	上記のとおり証明する。 令和〇年〇月〇日 (住所) 東京都小金井市桜町1丁目2番地〇号 (氏名) 役所 太郎	

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。